

葉子さんコンサル 3月22日



●表紙画像について

『毎回変えるか、固定するか』

- ・毎回変えるメリットは、雰囲気重視の投稿ができる。
- ・固定のメリットは、フォロワーさんが「このデザインはこの人だ」と認知しやすくなる

⇒いずれにしても、「縦書き」と「フォント」は統一したほうが良い。

⇒まずは「固定の表紙」を見つけていきましょう！👍

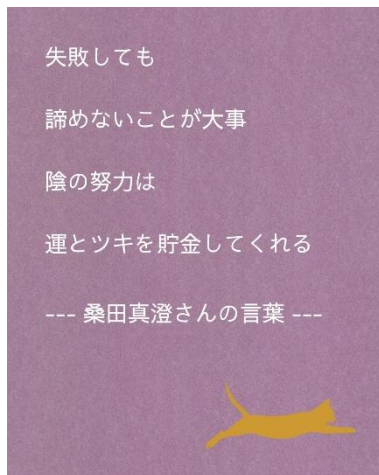
⇒「使いたい表紙のイメージ+フリーイラスト」「フリー素材」で Google 検索

『表紙で大事なのは「文字（言葉）を目立たせること』

⇒この背景画像を活用する場合、今よりもう少し文字にインパクトが必要
(フォントの種類、大きさ太さ、色など)

⇒もう少し、背景画像を濃い色か薄い色に寄せられると、文字デザインを決めやすい

⇒気に入った画像を選び、CANVA の編集でその画像の「明るさ」を調整するとやりやすい



●テキスト部分のデザインについて

とても良い感じだと思います！👍

フォントも、色んなパターンを試してみて、一番しっくりくるものを決めていきましょう！

【次回までにお取り組みいただくこと】

- ①投稿の下書き
- ②表紙デザインのリサーチ
- ③プロフィール試作（カツゼンの方でも考えてまいります！）

●プロフィールについて

フォロー率を上げるために、プロフ大事。

- ✅ このアカウントをフォローすると、どんなメリットがあるかが分かる。
- ✅ 「誰に向けた言葉か」が明確になっているとフォローされやすい
- ✅ 肩書きは、難しく考えず“仮”でつけて OK（後で調整できます）
- ✅ 一番下の行には、共感を生む一言を置くと「人柄」が伝わります
- ✅ 改行や絵文字で視認性を意識すると、とても読みやすくなります

【プロフの書き方】

※競合アカウントのプロフの書き方を真似る

- ①アカウントをフォローするメリット
- ②アカウントの内容（ターゲット）
- ③葉子さんの経歴や実績の一言（大事にしていること）
- ④共感を生む一言

●失敗してなんぼ！！3つの名言

構成を「冒頭→共感→名言紹介→解説→未来へ」の流れに整理すると、さらに伝わりやすくなります。

現在は、最初に名言が3つ並んでいるため、少し「読み進める動機」が弱い印象があります。

冒頭に共感の導入文を挟むと、読者が自然に引き込まれるかと思います。

ご提案の構成（順序を少し入れ替え）

✦改善後の構成案

タイトル：

「失敗してなんぼ！」心が軽くなる名言3選

●冒頭の共感導入（例）

失敗すると…

「何で気づかなかったんだろう」

「またダメだった…」

そんなふうに、自分を責めてしまうことってありませんか？

でも、そんなとき、私の心を軽くしてくれた名言があるんです。

●名言紹介（3つ）

▶ 「私は失敗したことがない。うまくいかない方法を1万通り見つけたただけだ」

—— トーマス・エジソン

▶ 「失敗しても諦めずに起き上がることが大事。陰の努力は運とツキを貯金してくれる」

—— 桑田真澄

▶ 「人生の失敗者の多くは、自分が成功にどれだけ近づいていたかに気づかず、諦めた人たちだ」

—— トーマス・エジソン

●名言からの気づき・解説

人は1日に3万回「選択」しているとも言われます。

こんなにたくさんの選択をしていたら、うまくいかないことがあって当たり前。

だから、失敗は「ダメな証拠」ではなく、「学びの機会」なんです。

失敗することで、やり方を変えるチャンスにもなる。

「うまくいかないやり方を一つ見つけた」それだけでも、前進しています。

●行動を後押しするメッセージ

1回で成功できれば、もちろん素晴らしい。

でも、行動と経験を積み重ねた先に得た成功こそ、あなたに本当の自信を与えてくれます。

●締めのひとつこと＋呼びかけ

どうか今日、失敗した自分にもやさしい目を向けてみてくださいね。

この投稿が「よし、またやってみようかな」と思えるきっかけになりますように。

●あなたの心が軽くなる名言も、よかったらコメントで教えてください♡

保存してお守り代わりにどうぞ🍀

💡 その他のポイント

- ・ 改行のリズムはとても読みやすく、Instagram にぴったりです◎
- ・ 名言→共感→言語化→やさしい背中押しという一連の流れができているので、大きく崩す必要はありません💡
- ・ 文章量はやや多めですが、「スクロールしたくなる構成」にできていれば問題ありません。読者にとっては「心に残る言葉」が一番の価値です。

●失敗したときに勇気をくれる言葉

構成や言葉選びの完成度が高いです！

提案①：タイトルの補足で「読者の心に刺さる言葉」にする

現状のタイトル：

「失敗したとき勇気をくれる言葉」

少し一般的すぎる印象があるので、読者の悩みにもう一步踏み込んであげると心を掴みやすくなります！

ご提案：（カツゼンも考え中です）

- ・ 失敗して落ち込んだとき読む言葉
- ・ 失敗が怖いとき、思い出してほしい言葉

→ 「自分のことかも」と思ってもらえるタイトルを探すのがおすすめです👍